

平成20年 第5回定例会

本会議のあらまし

平成20年第5回定例会が、9月3日から26日までの24日間の日程で開催されました。補正予算6議案、条例改正など13議案、市道の廃止・認定など議決を求めるその他の議案3議案、人事案件2議案、平成19年度決算18議案及び議員提出議案2議案が審議されました。平成20年度国民健康保険特別会計補正予算は否決、平成19年度一般会計歳入歳出決算は不認定、ほかの42議案は可決、同意、認定されました。

市道の廃止・認定

廃止は3路線、認定は2路線です。理由は伊香保温泉再生事業による路線変更、道路改良事業、用途廃止などです。2議案とも全員一致で可決されました。

条例改正と廃止

渋川市議会政務調査費の交付に関する条例改正は、地方自治法の一部改正に伴い、議会の活動範囲の明確化をするものです。

渋川市税条例の一部改正、渋川市都市計画税条例の一部改正は、地方税法等の一部改正に伴う条例改正です。主なものは、寄附金控除の方式が所得控除から税額控除に改められることにより、所得控除の規定から寄附金

控除額が削除され、新たに寄附金税額控除が設けられるものなどです。

渋川市伊香保地域振興基金条例の廃止、渋川市伊香保防災基金条例の廃止は、基金で株券（東京電力株）を保有するのは、元本保証がないこと及び伊香保地域の振興や防災に係る財源は一般財源等により措置できることから、廃止するものです。

渋川市公民館条例の一部改正、渋川市金島ふれあいセンター条例の一部改正は、渋川公民館の移転による使用料の設定及び合併により各公民館間で使用料に差違があったものを統一し、受益と負担の公平化、適正化

をするものです。

渋川市保健センター条例の一部改正は、第二庁舎への業務の移転に伴う条例改正です。

渋川市小野上温泉センタ



第二庁舎に移転した渋川公民館

―食堂の使用料徴収条例の廃止は、指定管理者移行によるものです。

渋川市税条例の一部を改正する条例、渋川市公民館条例の一部を改正する条例の2議案は賛成多数で可決、そのほかの11議案は全員一致で可決されました。

平成20年度補正予算

渋川市一般会計補正予算は全員一致で可決されましたが、伊香保防災基金繰入金、伊香保地域振興基金繰入金については、伊香保地区の2基金廃止に伴う東京電力株は、財産として保有を続けることを求める附帯決議が予算特別委員会から提出され、全員一致で可決されました。

特別会計では、国保赤城診療所統合関連事業について、地域住民への説明不足や交通手段の検討がされていない等の理由により、渋川市国民健康保険特別会計補正予算は、賛成少数で否決されました。そのほかの特別会計4議案は全員一致で可決されました。

平成19年度決算

渋川市一般会計歳入歳出決算は、埋蔵文化財報告書の不適切支出が指摘され、賛成少数で不認定となりました。

渋川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算、渋川市介護保険特別会計歳入歳出決算の2議案は、賛成多数で認定されました。

そのほかの平成19年度特別会計歳入歳出決算15議案は、全員一致で認定されました。

議員提出議案

地方自治法の一部改正に伴い、渋川市議会会議規則の一部を改正するものです。全員一致で可決されました。

訴えの提起

市営住宅の明渡し及び滞納家賃等の納入を求める訴えを提起するものです。全員一致で可決されました。

人事案件

人権擁護委員の候補者として、生方榮氏（中郷）、朝比奈敏氏（村上）を推薦するもので、全員一致で同意されました。